

「Cold snare polypectomyにて摘除された大腸癌の臨床経過に関する 多施設共同後ろ向きコホート研究」

1. 研究の対象

2016年4月～2020年3月の期間に参加施設にてCSPを施行し、病理学的に大腸腫瘍性病変と診断された20歳以上の患者さん

(従来ポリープ切除は、ポリープに生理食塩水で大腸粘膜から持ち上げて、スネアという針金のような輪っかをポリープに引っかけて高周波の電流で焼き切っていたのに対し、CSPはポリープにそのままスネアを引っかけて引きちぎる方法です)

2. 研究目的

CSPにて摘除された病変のうち、病理学的に癌と診断された病変の臨床経過、長期予後を検討し、追加切除の要否や適切なサーベイランスの方法を明らかにすること。

3. 研究方法

5. に記載した情報、資料を収集し調査、解析を行います。

4. 実施期間

研究承認後～2025年3月31日

5. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報：性別、年齢、併存疾患、内服抗血栓剤、内視鏡所見等

試料：病理組織

6. 外部への試料・情報の提供

所定様式のデータシートに氏名・IDなど個人情報を含めない形でデータ入力し、研究事務局に提出します。病理標本、治療時の内視鏡写真も個人情報を含めない形で研究事務局に提出します。

7. 研究組織

研究組織代表者

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 教授 竹原 徹郎

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

TEL：06-6879-3621

研究責任者

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 教授 竹原徹郎

研究事務局

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 助教 林義人

共同研究機関等

大阪警察病院 消化器内科 尾下正秀、柄川悟志

大阪労災病院 消化器内科 平松直樹、山田拓哉

関西労災病院 消化器内科 萩原秀紀、山口真二郎

国立病院機構大阪医療センター 消化器内科 三田英治、赤坂智史

市立池田病院 消化器内科 中原征則

市立伊丹病院 消化器内科 筒井秀作、荻山秀治

市立豊中病院 消化器内科 西田勉、山本政司

箕面市立病院 消化器内科 西原彰浩

大阪国際がんセンター 消化管内科 道田知樹、石原立

市立吹田市民病院 消化器内科 内藤雅文、長生幸司

済生会千里病院 消化器内科 増田栄治

大阪急性期・総合医療センター 薬師神崇行、井上拓也

にしやま消化器内科 西山範

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター消化器内科

研究責任者：副部長 井上 拓也

電話 06-6692-1201 内線 7228